




# コンクリート示方配合表

2025年度 ②

VERTEX ベルテクス株式会社 大山 工場

配合名： 30-12-20-N

工場長	QCM	技術係
		




## 使用材料

セメント	製造会社	太平洋セメント株式会社
	種別	普通ポルトランドセメント
混和材	製造会社	-
	種別・商品名	-
細骨材	鋳物廃砂	産地 鳥取県米子市
	加工砂	産地 島根県仁多郡奥出雲町
粗骨材	砕石15mm	産地 鳥取県日野郡日野町
	砕石20mm	産地 鳥取県日野郡日野町
混和剤	製造会社	シーカ・ジャパン株式会社
	種類・商品名	高性能減水剤（1種）ビスコクリート GL 8000S

## コンクリート示方配合表

設計基準強度	粗骨材の最大寸法 (mm)	スランプ (cm)	空気量 (%)	水セメント比 W/C (%)	細骨材率 s/a (%)	単用量 (kg/m <sup>3</sup> )					
						水	セメント	混和材	細骨材	粗骨材	混和剤
						W	C	F	S	G	A
30	20	12	2.0	47.0	44.0	168	358	-	797	1052	2.51
(N/mm <sup>2</sup> )	(注) 混和剤の使用量は、薄めたり溶かしたりしないものを示すものとする。										

コンクリート中のアルカリ総量計算書

工場長	QCM	担当者
		




2025 年 7 月 度

VERTEX ベルテクス株式会社 大山 工場

配 合			普通 30 - 12 - 20 - N										
示方 配合表	水セメント比 W/C	空気量	細骨材率 s/a	単 位 量 (kg/m <sup>3</sup> )									
	(%)	(%)	(%)	水	セメント	混和材	細骨材		粗骨材		混和剤		
	47.0	2.0	44.0	W	C	-	S1	S2	G15	G20	AD1	-	
全アルカリ量※			(%)	-	0.59	-	-	-	-	-	-	0.5	
塩化物(NaCl)量※			(%)	-	-	-	-	0.000	0.000	-	-	-	
判定方法													
<p>JIS A 5308 付属書Bに従い、コンクリート中のアルカリ総量(Rt)を次式により計算し、アルカリ総量(Rt)が 3.0 kg/m<sup>3</sup> 以下となることを確認する。</p> <p>ただし、流動化剤及び安定剤は使用しないため、Rp(コンクリート中の流動化剤に含まれる全アルカリ量)及びRr(コンクリート中の安定剤に含まれる全アルカリ量)については、計算しない。</p> <p><math>Rt = Rc + Ra + Rs + Rm + Rp + Rr</math></p>													
項 目											記号	計算値	
コンクリート中のセメントに含まれる全アルカリ量 = 単位セメント量(kg/m <sup>3</sup> ) × セメント中の全アルカリ量(%) / 100											Rc	2.1122 kg/m <sup>3</sup>	
混 和 材													
	コンクリート中の混和材に含まれる全アルカリ量 = 単位混和材量(kg/m <sup>3</sup> ) × 混和材中の全アルカリ量(%) / 100											Ra	0.0000 kg/m <sup>3</sup>
	骨 材	細骨材 S1 に含まれる全アルカリ量											Rs1
細骨材 S2 に含まれる全アルカリ量											Rs2	0.0000 kg/m <sup>3</sup>	
コンクリート中の骨材に含まれる全アルカリ量 = Rs1 + Rs2											Rs	0.0000 kg/m <sup>3</sup>	
混 和 剤													
	コンクリート中の混和剤に含まれる全アルカリ量 = 単位混和剤量(kg/m <sup>3</sup> ) × 混和剤中の全アルカリ量(%) / 100											Rm	0.0126 kg/m <sup>3</sup>
	コンクリート中のアルカリ総量											Rt	2.1248 kg/m <sup>3</sup>
コンクリート中のアルカリ総量(Rt)												2.1 kg/m <sup>3</sup>	
基 準 値												3.0 kg/m <sup>3</sup> 以下	
判 定												合格	

※：セメントの全アルカリ量は、直近6か月間の試験成績表に示されている全アルカリの最大値の最も大きい値とする。  
 混和材及び混和剤に含まれる全アルカリ量並びに骨材のNaClの値は、最新の試験成績表に示されている値とする。

# 骨材総合試験成績表

工場長	QCM	担当者
		

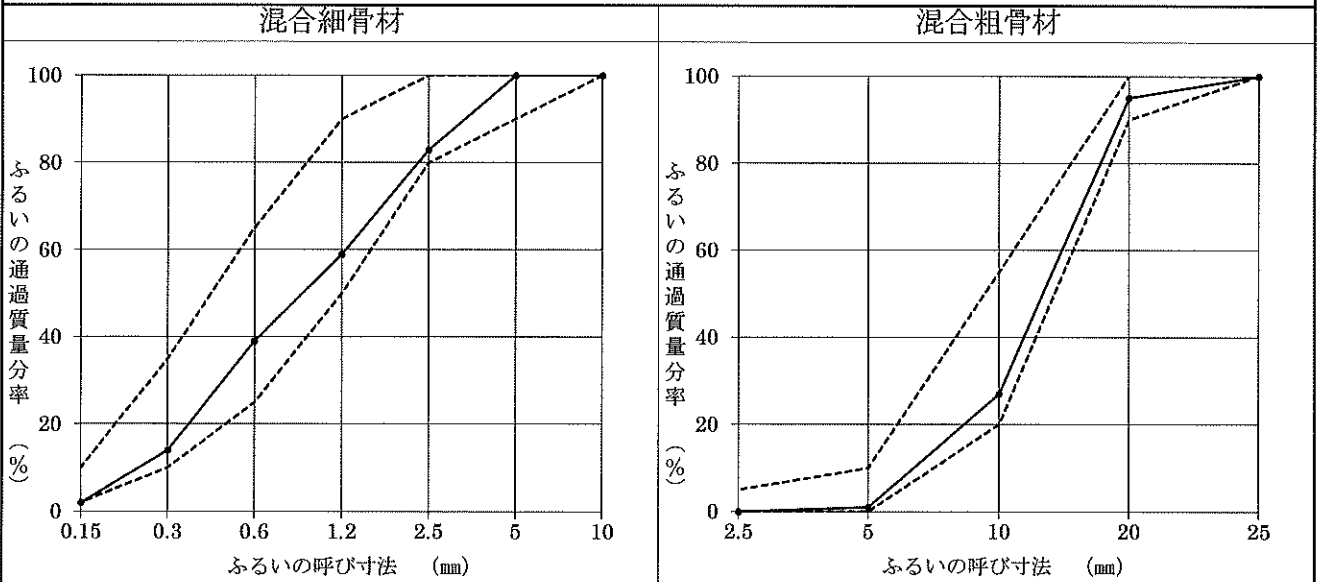
2025 年 7 月 度

VERTEX ベルテクス株式会社 大山 工場

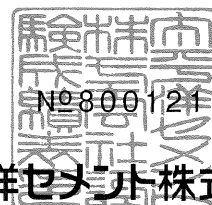
種 類	細骨材				粗骨材				
	名 称	鑄物廃砂		加工砂		砕石1505A		砕石2010A	
産 地	鳥取県米子市		鳥根県仁多郡奥出雲町		鳥取県日野郡日野町		鳥取県日野郡日野町		
試 験 項 目	規格値	試験値	規格値	試験値	規格値	試験値	規格値	試験値	
密 度 (g/cm <sup>3</sup> )	表乾	2.96±0.02	2.96	2.57±0.02	2.57	2.69±0.02	2.69	2.69±0.02	2.69
	絶乾	2.5以上	2.56	2.5以上	2.54	2.5以上	2.67	2.5以上	2.67
吸水率 (%)	3.0以下	1.15	3.5以下	1.01	3.0以下	0.77	3.0以下	0.52	
微粒分量 (%)	2.0±2.0	1.4	3.0以下	1.0	0.5±0.5	0.8	0.5±0.5	0.4	
粘土塊量 (%)	—	—	1.0以下	0.23	—	—	—	—	
粒形判定実積率 (%)	54以上	58.7	—	—	—	—	—	—	
有機不純物	—	—	<small>標準色液又は色見本より淡いこと</small>	淡い	—	—	—	—	
安定性 (%)	10以下	2.6	10以下	1.0	12以下	2.4	12以下	1.1	
すりへり減量 (%)	—	—	—	—	35以下	11.6	35以下	11.1	
塩化物量 (%)	—	—	0.02以下	0.000	—	—	—	—	
アルカリシリカ反応性	区分A(無害)	区分A(無害)	区分A(無害)	区分A(無害)	区分A(無害)	区分A(無害)	区分A(無害)	区分A(無害)	
連続するふるいの間にとどまるものの質量分率	—	—	—	—	—	—	—	—	

種 類	混合比 上:容積比 下:質量比	規格値	ふるいを通るものの質量分率 (%)											粗粒率 (FM)
			ふるいの呼び寸法 (mm)											
			(25)	20	(15)	(13)	10	5	2.5	1.2	0.6	0.3	0.15	
鑄物廃砂	5.0%	1.75±0.15	—	—	—	—	100	96	94	91	87	41	7	1.84
	5.7%		—	—	—	—	100	100	82	57	36	12	2	
加工砂	95.0%	3.10±0.20	—	—	—	—	100	100	82	57	36	12	2	3.11
	94.3%		—	—	—	—	100	100	83	59	39	14	2	
混合細骨材		2.98±0.20	—	—	—	—	100	100	83	59	39	14	2	3.03
砕石1505A	40.0%	6.30±0.20	100	100	100	—	65	3	0	—	—	—	—	6.32
	40.0%		100	100	100	—	65	3	0	—	—	—	—	
砕石2010A	60.0%	7.10±0.20	100	91	59	—	2	0	0	—	—	—	—	7.07
	60.0%		100	91	59	—	2	0	0	—	—	—	—	
混合粗骨材		6.78±0.20	100	95	75	—	27	1	0	—	—	—	—	6.77

## 粒度曲線図



# セメント試験成績表



太平洋セメント株式会社

2025年(令和7年)7月度

品質	種類	普通ポルトランドセメント JIS R 5210				早強ポルトランドセメント JIS R 5210				高炉セメントB種 JIS R 5211			
		JIS 規格値	試験成績			JIS 規格値	試験成績			JIS 規格値	試験成績		
			平均値	標準偏差	最大値 (最小値)		平均値	標準偏差	最大値 (最小値)		平均値	標準偏差	最大値 (最小値)
密度	g/cm <sup>3</sup>	-	3.16	-	-	-	3.14	-	-	-	3.04	-	-
比表面積	cm <sup>2</sup> /g	2500以上	3420	54	-	3300以上	4460	64	-	3000以上	3790	55	-
凝結	水量 %	-	27.5	-	-	-	30.4	-	-	-	28.8	-	-
	始発 h-min	60min以上	2-22	-	(1-50)	45min以上	1-53	-	(1-15)	60min以上	3-23	-	(2-10)
	終結 h-min	10h以下	3-21	-	4-05	10h以下	2-46	-	3-05	10h以下	4-53	-	5-35
安定性	パット法	良	良	-	-	良	良	-	-	良	良	-	-
圧縮強さ N/mm <sup>2</sup>	1 d	-	-	-	-	10.0以上	24.1	1.89	-	-	-	-	-
	3 d	12.5以上	31.0	1.06	-	20.0以上	47.1	1.70	-	10.0以上	21.4	1.09	-
	7 d	22.5以上	46.7	1.47	-	32.5以上	59.3	1.41	-	17.5以上	35.9	1.33	-
	28d	42.5以上	62.3	1.39	-	47.5以上	69.3	1.35	-	42.5以上	61.9	1.72	-
水和熱 J/g	7 d	-	341	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	28d	-	392	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
化学成分 %	酸化マグネシウム	5.0以下	1.32	-	1.62	5.0以下	1.36	-	1.66	6.0以下	3.30	-	3.74
	三酸化硫黄	3.5以下	2.14	-	2.38	3.5以下	2.99	-	3.22	4.0以下	2.04	-	2.35
	強熱減量	5.0以下	2.36	-	2.91	5.0以下	1.28	-	1.41	5.0以下	1.80	-	2.14
	全アルカリ	0.75以下	0.48	-	0.58	0.75以下	0.44	-	0.54	-	-	-	-
	塩化物イオン	0.035以下	0.017	-	0.025	0.02以下	0.008	-	0.014	-	0.015	-	-

備考

試験方法はJIS R 5201、JIS R 5202、JIS R 5203及びJIS R 5204による。  
28 d 圧縮強さ及び28 d 水和熱は前月度の値を示す。

全アルカリの最大値のうち直近6ヶ月の最大値  
 普通ポルトランドセメント 0.59%  
 早強ポルトランドセメント 0.55%

高炉セメントB種  
 ベースセメントの全アルカリ 0.48%  
 高炉スラグの分量 40~45%

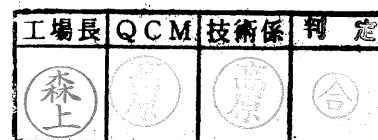
お問い合わせその他のご連絡先

太平洋セメント株式会社 中国支店 技術部

〒730-0811 広島市中区中島町3-25

ニッセイ平和公園ビル 10F

☎ 082-504-8612



## 試験報告書

株式会社 ケイナン 殿  
島根県仁多郡奥出雲町横田1536

試験品内容：[ 種 別 ] JIS A 5308:2024 附属書JA 「レディミクストコンクリート用骨材」

[ 採 取 日 ] 2024年10月1日

[ 産 地 ] 島根県仁多郡奥出雲町横田

[ 製 造 業 者 ] 株式会社 ケイナン

島根県仁多郡奥出雲町横田1536

試 験 項 目：I. 骨材のアルカリシリカ反応性試験 (モルタルバー法)

受領日(試料持込日)：2024年10月2日

試 験 日：2024年10月2日 ~ 2025年4月11日

試 験 結 果：次頁以降のとおり

特 記 事 項：—

試験実施場所：一般財団法人 日本品質保証機構 関西マテリアルテクノ試験所 試験室  
(注) 1. 上記試験品は、試験申込者により試験実施場所へ持ち込まれたものである。  
2. 試験品内容等については、試験申込者提出の試験申込書に基づき表記したものであり、  
3. 試験結果は当該試験品に対しての結果であり、製品すべてを保証するものではありません。

試験の結果は、上記のとおりであることを報告します。

2025年4月16日

大阪府東大阪市水走3丁目8番19号

一般財団法人 日本品質保証機構

関西マテリアルテクノ試験所

所 長 井上 邦良

技術管理者 那良 時義

この試験報告書の転載、一部または複製をすることは、事前に当機構の承認を受けてください。  
尚、報告書には改ざん防止策を施しています。

一般財団法人 日本品質保証機構

## 1. 骨材のアルカリシリカ反応性試験 (モルタルバー法)

(1)試験方法 JIS A 1146:2022「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(モルタルバー法)」による。

・粒度調整した代表試料の粒度分布：粒度区分A

・湿度96%以上を確保した手段：吸気紙による被覆及び容器底面の水張り

## (2)使用したセメント

・種別：普通ポルトランドセメント

・販売会社名：一般社団法人 セメント協会

・酸化ナトリウム(Na<sub>2</sub>O) 0.27 %・酸化カリウム(K<sub>2</sub>O) 0.38 %・全アルカリ量(R<sub>2</sub>O) 0.52 %

・水酸化ナトリウム水溶液を加えた後のセメントの全アルカリ量：1.2 %

## (3)判定基準

骨材のアルカリシリカ反応性の判定は、供試体3本の平均膨張率が、測定材齢26週で0.100%未満の場合は、「無害」とし、0.100%以上の場合は「無害でない」とする。

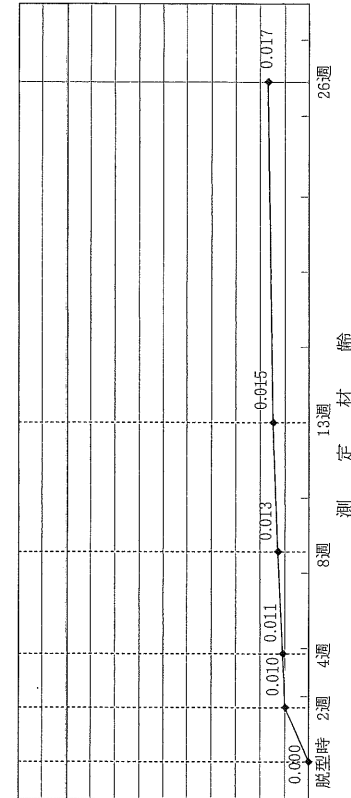
## [備考]

なお、測定材齢13週で0.050%以上の膨張を示した場合は、その時点で、「無害でない」としてよい。  
測定材齢13週で0.050%未満のものは、その時点で、「無害」と判定してはならず、測定材齢26週まで試験を続けた後に判定しなければならない。

## (4)試験結果

膨張率 (%)	測定材齢	脱型時	2週	4週	8週	13週	26週	判定
1	—	—	0.008	0.010	0.013	0.015	0.016	無害
2	—	—	0.011	0.012	0.014	0.015	0.018	
3	—	—	0.010	0.011	0.013	0.015	0.017	
平均	0.000	0.000	0.010	0.011	0.013	0.015	0.017	
外観観察	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	

平均膨張率 (%)



試験報告書



株式会社 ケイナン 殿 /  
島根県仁多郡奥出雲町横田1536

試験品内容: [ 種 別 ] JIS A 5308:2024 陸橋用 JA「レヂイ-シタ」コンクリート用骨材 /  
JIS A 5005:2020 「コクリ」用砕石及び砂 /  
粗骨材 コングリート用砕石 2005 A (岩種:結晶片岩) /  
[ 大 小 ] 20~5mm /  
[ 採 取 日 ] 2025年6月3日 /  
[ 産 地 ] 鳥取県日野郡日野町金持 /  
[ 製 造 業 者 ] 株式会社 ケイナン 金持工場 /  
鳥取県日野郡日野町金持1583番地

試験項目: 1. 骨材のアルカリシリカ反応性試験 (化学法) /

受領日(試料持込日): 2025年 6月 4日

試験日: 2025年 6月 4日 ~ 2025年 6月 12日

試験結果: 次頁以降のとおり

特記事項: -

試験実施場所: 一般財団法人 日本品質保証機構 関西マテリアルテック/試験室  
(注) 1. 上記試験品は、試験申込者により試験実施場所へ送付されたものである。  
2. 試験品内容等については、試験申込書記載の試験申込書に基づき確認したものである。  
3. 試験結果は当該試験品に対しての結果であり、製品すべてを保証するものではありません。

試験の結果は、上記のとおりであることを報告します。

2025年 6月 17日 /

大阪府東大阪市水走3丁目8番19号  
一般財団法人 日本品質保証機構  
関西マテリアルテック/試験室



技術管理者 那良 時義

この試験報告書の転載、一部分の複製をするときは、事前に当機構の承認を受けてください。  
尚、報告書には改ざん防止策を施しています。

一般財団法人 日本品質保証機構

1. 骨材のアルカリシリカ反応性試験 (化学法)

(1) 試験方法 JIS A 1145:2022「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(化学法)」による。

- (2) 判定基準 a) 溶解シリカ量(Sc)が10mmol/L以上で、アルカリ濃度減少量(Rc)が700mmol/L未満の範囲では、溶解シリカ量(Sc)がアルカリ濃度減少量(Rc)未満となる場合、その骨材を「無害」と判定し、溶解シリカ量(Sc)がアルカリ濃度減少量(Rc)以上となる場合、その骨材を「無害でない」と判定する。  
b) 溶解シリカ量(Sc)が10mmol/L未満で、アルカリ濃度減少量(Rc)が700mmol/L未満の場合、その骨材を「無害」と判定する。  
c) アルカリ濃度減少量(Rc)が700mmol/L以上の場合には判定しない。

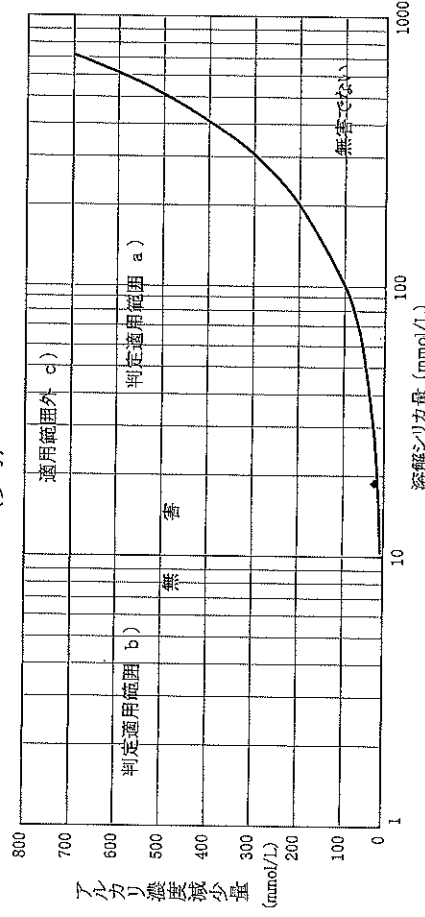
(3) 試験結果

繰り返し	試験材料量 (g)	反応時間 (hr)	アルカリ濃度減少量 (Rc) (mmol/L)			溶解シリカ量 (Sc) (mmol/L)			判定
			V <sub>1</sub> (mL)	V <sub>2</sub> (mL)	平均値	A (mg/L)	Sc	平均値	
1	25.00	24.0	20	19.25	25	2.72	19	無害 / 19	
2	25.00	24.0	20	19.30	23	2.38	17		
3	25.00	24.0	20	19.30	23	2.82	20		
ブランク			V <sub>0</sub> (mL) = 19.75			希釈倍率 n = 10			

$Rc = \frac{20 \times 0.05 \times F}{V_1} (V_3 - V_2) \times 1000$   
 $Sc = 20 \times n \times A \times \frac{1}{28.09}$

Rc: アルカリ濃度減少量  
F: 0.05mol/L塩酸標準液のフクタール = 1.003  
V<sub>1</sub>: 希釈試料溶液からの分取量  
V<sub>2</sub>: 希釈試料溶液の滴定に要した0.05mol/L塩酸標準液量  
V<sub>3</sub>: 希釈した空試料溶液の滴定に要した0.05mol/L塩酸標準液量  
Sc: 溶解シリカ量  
n: 希釈倍率  
A: 検量線から求めたけい素量

(参考) 以上





070239JP

試験番号 A-24-5-0122-3 1/2  
受付日 令和 6 年 12 月 13 日  
発行日 令和 7 年 6 月 24 日

### 骨材のアルカリシリカ反応性試験結果報告書

【モルタルペーパー法】

JNLA登録試験事業者  
ベルテクス株式会社 試験分析センター  
福島県福島市東蔵城町12番地  
TEL:0778-62-1000 FAX:0778-62-7723  
発行責任者 センター長 小林 宏成

試験結果は、本報告書のとおりであることを証明します。

依頼者	鳥取県コンクリート製品協同組合		
会社名	鳥取県倉吉市東蔵城町12番地		
所在地			
試験日	令和 6 年 12 月 23 日	～	令和 7 年 6 月 24 日
種類 (岩種)	砕物砂(5)加工砂(95)	/	産地 鳥取県西伯郡大山町
採取日	令和 6 年 12 月 10 日	搬入日	令和 6 年 12 月 12 日
採取場所	ベルテクス(株)大山工場	/	採取者 高原 雅彦
試験方法	JIS A 1146:2022「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(モルタルペーパー法)」による。 ※試験に用いたセメント 種別 : 普通ポルトランドセメント 製造会社名 : 杜団法人 セメント協会 酸化ナトリウム(Na <sub>2</sub> O) : 0.27 % 酸化カルシウム(CaO) : 0.33 % 全アルカリ量 : 0.52 % ※水酸化ナトリウム水溶液を加えた後のセメントの全アルカリ量 : 1.2 %		
試験実施場所	ベルテクス株式会社 試験分析センター 福島県福島市二丁掛町7号6番地		

試験結果	モルタルペーパー法による試験体の膨張率 単位: %						
	供試体番号	試型時	2週	4週	8週	13週	26週
1	-	0.007	0.011	0.014	0.017	0.018	0.018
2	-	0.006	0.011	0.014	0.017	0.018	0.018
3	-	0.007	0.011	0.014	0.017	0.018	0.018
平均値	0.000	0.007	0.011	0.014	0.017	0.018	0.018
外観観察結果	-	良	良	良	良	良	良

判定基準	① 3本の平均膨張率が、26週後に0.100%未満の場合 : 無害 ② 3本の平均膨張率が、26週後に0.100%以上の場合 : 無害でない ※備考 材齢13週後に0.050%以上の膨張を示した場合は、その時点で「無害でない」としてよい。その場合、26週の測定を省略できる。材齢13週で0.050%未満の場合は26週まで試験を続けた後に判定しなればならない。	
判定	無 害 /	
備考	JIS A 6006 5.6 アルカリシリカ反応性に基づき、本試験結果は、同一原石により製造された砂および砕物に用いることが出来る。 ※モルタルペーパー法による膨張率を要面に示す。	

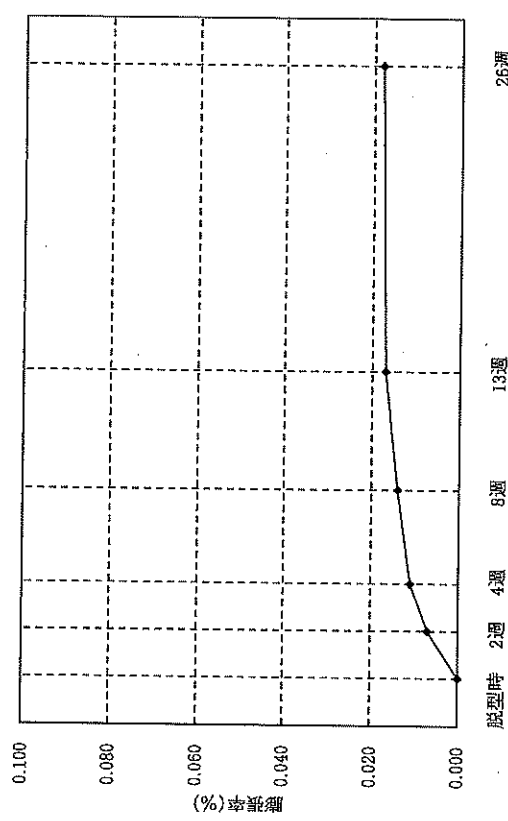
技術管理者 森田 直也  
試験担当者 森田 直也

工務長 QCM 技術者 判定

本報告書の取扱いについて  
- 本報告書の試験結果は、本書中に記載の試験体について得られたものです。  
- 本報告書を複製して第三者に開示する場合は、必ず全文を複製することとし、一部分だけの複製は行わないで下さい。  
- 本報告書の内容を転載する場合は、文書により事前に本所の承認を得るようして下さい。



参考資料



アルカリシリカ反応性試験(モルタルペーパー法)による膨張率



ベルテクス株式会社 大山工場 御中

2025年 7月度~2025年12月度 コンクリート用化学混和剤(JIS A 6204)試験結果報告書

種類 高性能減水剤 (I種)
商品名 シーカ ビスコクリート GL 8000 S

1. コンクリートの試験結果

Table with 5 columns: Item, JIS A 6204 specification, Form evaluation test value, Performance confirmation test value. Rows include water reduction rate, bleed ratio, setting time difference, shrinkage change, and compressive strength ratio.

注記 1. 1m³当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 2.63 kg/m³ 性能確認試験 2.63 kg/m³
注記 2. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2025年 5月 の試験結果である。
注記 3. この表に表示している形式評価試験は、2020年12月 に ホゾリス ソリューションズ(株)技術開発センターで実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン(Cl-)量及び全アルカリ量

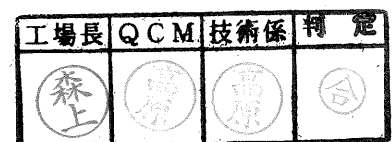
Table with 6 columns: Item, JIS A 6204 specification, Form evaluation test value, Chemical admixture content, Admixture usage per m³, Test value. Rows include chloride ion content and total alkali content.

注記 1. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2025年 5月 の試験結果である。
注記 2. この表に表示している形式評価試験は、2020年12月 に ホゾリス ソリューションズ(株)技術開発センターで実施した試験結果である。

3. その他の項目

Table with 3 columns: Item, Specification value, Test value. Row includes density (g/cm³, 20°C) with a test value of 1.05.

注記. この表に表示している試験値は、2025年 5月 の試験結果である。





コンクリート中の塩化物イオン量検査表

工場長	QCM	担当者

VERTEX ベルテクス株式会社 大山 工場

検査日	2025年 7月 1日 /
配合	40 - 12 - 20 - N /
単位水量	168 kg/m <sup>3</sup>
測定器名	カンタブ(標準品)
技術評価	(財)国土開発技術研究センター技術評価 コ塩測第860202号
カンタブロットNo	855014
カンタブ有効期限	2026.1月

No.	1	2	3
カンタブの読み	2.8	3.0	3.0
塩化物イオン濃度 (%)	0.042	0.044	0.044
塩化物イオン濃度の平均 (%)	0.0433		
塩化物イオン量 (kg/m <sup>3</sup> )	0.07 /		
規格値	0.30 kg/m <sup>3</sup> 以下		
判定	合格 /		

[計算]

$$\text{コンクリート中の塩化物イオン量} = \frac{\text{塩化物イオン濃度 (\%)}}{100} \times \text{単位水量 (kg/m}^3\text{)}$$

カンタブ貼付欄			換算表貼付欄																																																																																																																																						
No.1	No.2	No.3	<p>カンタブ 標準品 換算表</p> <p>Lot No.855014</p> <p>コンクリート用</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>カンタブの読み</th> <th>塩化物イオン濃度 (%)</th> <th>カンタブの読み</th> <th>塩化物イオン濃度 (%)</th> <th>カンタブの読み</th> <th>塩化物イオン濃度 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2.3</td><td>0.038</td><td>4.4</td><td>0.074</td><td>6.5</td><td>0.235</td></tr> <tr><td>2.4</td><td>0.039</td><td>4.5</td><td>0.078</td><td>6.6</td><td>0.247</td></tr> <tr><td>2.5</td><td>0.039</td><td>4.6</td><td>0.082</td><td>6.7</td><td>0.261</td></tr> <tr><td>2.6</td><td>0.040</td><td>4.7</td><td>0.087</td><td>6.8</td><td>0.275</td></tr> <tr><td>2.7</td><td>0.041</td><td>4.8</td><td>0.091</td><td>6.9</td><td>0.289</td></tr> <tr><td>2.8</td><td>0.042</td><td>4.9</td><td>0.097</td><td>7.0</td><td>0.304</td></tr> <tr><td>2.9</td><td>0.043</td><td>5.0</td><td>0.102</td><td>7.1</td><td>0.320</td></tr> <tr><td>3.0</td><td>0.044</td><td>5.1</td><td>0.108</td><td>7.2</td><td>0.336</td></tr> <tr><td>3.1</td><td>0.045</td><td>5.2</td><td>0.114</td><td>7.3</td><td>0.353</td></tr> <tr><td>3.2</td><td>0.046</td><td>5.3</td><td>0.121</td><td>7.4</td><td>0.371</td></tr> <tr><td>3.3</td><td>0.047</td><td>5.4</td><td>0.128</td><td>7.5</td><td>0.389</td></tr> <tr><td>3.4</td><td>0.049</td><td>5.5</td><td>0.135</td><td>7.6</td><td>0.409</td></tr> <tr><td>3.5</td><td>0.050</td><td>5.6</td><td>0.143</td><td>7.7</td><td>0.428</td></tr> <tr><td>3.6</td><td>0.052</td><td>5.7</td><td>0.151</td><td>7.8</td><td>0.449</td></tr> <tr><td>3.7</td><td>0.054</td><td>5.8</td><td>0.160</td><td>7.9</td><td>0.470</td></tr> <tr><td>3.8</td><td>0.056</td><td>5.9</td><td>0.169</td><td>8.0</td><td>0.492</td></tr> <tr><td>3.9</td><td>0.059</td><td>6.0</td><td>0.179</td><td>8.1</td><td>0.514</td></tr> <tr><td>4.0</td><td>0.061</td><td>6.1</td><td>0.189</td><td>8.2</td><td>0.538</td></tr> <tr><td>4.1</td><td>0.064</td><td>6.2</td><td>0.200</td><td>8.3</td><td>0.562</td></tr> <tr><td>4.2</td><td>0.067</td><td>6.3</td><td>0.211</td><td>8.4</td><td>0.587</td></tr> <tr><td>4.3</td><td>0.070</td><td>6.4</td><td>0.222</td><td>8.5</td><td>0.612</td></tr> </tbody> </table>			カンタブの読み	塩化物イオン濃度 (%)	カンタブの読み	塩化物イオン濃度 (%)	カンタブの読み	塩化物イオン濃度 (%)	2.3	0.038	4.4	0.074	6.5	0.235	2.4	0.039	4.5	0.078	6.6	0.247	2.5	0.039	4.6	0.082	6.7	0.261	2.6	0.040	4.7	0.087	6.8	0.275	2.7	0.041	4.8	0.091	6.9	0.289	2.8	0.042	4.9	0.097	7.0	0.304	2.9	0.043	5.0	0.102	7.1	0.320	3.0	0.044	5.1	0.108	7.2	0.336	3.1	0.045	5.2	0.114	7.3	0.353	3.2	0.046	5.3	0.121	7.4	0.371	3.3	0.047	5.4	0.128	7.5	0.389	3.4	0.049	5.5	0.135	7.6	0.409	3.5	0.050	5.6	0.143	7.7	0.428	3.6	0.052	5.7	0.151	7.8	0.449	3.7	0.054	5.8	0.160	7.9	0.470	3.8	0.056	5.9	0.169	8.0	0.492	3.9	0.059	6.0	0.179	8.1	0.514	4.0	0.061	6.1	0.189	8.2	0.538	4.1	0.064	6.2	0.200	8.3	0.562	4.2	0.067	6.3	0.211	8.4	0.587	4.3	0.070	6.4	0.222	8.5	0.612
カンタブの読み	塩化物イオン濃度 (%)	カンタブの読み	塩化物イオン濃度 (%)	カンタブの読み	塩化物イオン濃度 (%)																																																																																																																																				
2.3	0.038	4.4	0.074	6.5	0.235																																																																																																																																				
2.4	0.039	4.5	0.078	6.6	0.247																																																																																																																																				
2.5	0.039	4.6	0.082	6.7	0.261																																																																																																																																				
2.6	0.040	4.7	0.087	6.8	0.275																																																																																																																																				
2.7	0.041	4.8	0.091	6.9	0.289																																																																																																																																				
2.8	0.042	4.9	0.097	7.0	0.304																																																																																																																																				
2.9	0.043	5.0	0.102	7.1	0.320																																																																																																																																				
3.0	0.044	5.1	0.108	7.2	0.336																																																																																																																																				
3.1	0.045	5.2	0.114	7.3	0.353																																																																																																																																				
3.2	0.046	5.3	0.121	7.4	0.371																																																																																																																																				
3.3	0.047	5.4	0.128	7.5	0.389																																																																																																																																				
3.4	0.049	5.5	0.135	7.6	0.409																																																																																																																																				
3.5	0.050	5.6	0.143	7.7	0.428																																																																																																																																				
3.6	0.052	5.7	0.151	7.8	0.449																																																																																																																																				
3.7	0.054	5.8	0.160	7.9	0.470																																																																																																																																				
3.8	0.056	5.9	0.169	8.0	0.492																																																																																																																																				
3.9	0.059	6.0	0.179	8.1	0.514																																																																																																																																				
4.0	0.061	6.1	0.189	8.2	0.538																																																																																																																																				
4.1	0.064	6.2	0.200	8.3	0.562																																																																																																																																				
4.2	0.067	6.3	0.211	8.4	0.587																																																																																																																																				
4.3	0.070	6.4	0.222	8.5	0.612																																																																																																																																				

太平洋マテリアル株式会社

備考	
----	--